

FUJIFILM SQUARE 開館 10 周年記念写真展
～世界中に影響を与えた写真家集団～
「マグナム創設の原点」
開催のお知らせ

2017 年 7 月

FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）では、2017 年 10 月 6 日（金）から 25 日（水）まで、～世界中に影響を与えた写真家集団～『マグナム創設の原点』写真展を開催いたします。

フジフィルム スクエアは、今年 3 月 30 日に迎えた開館 10 周年を機に、「写真の過去・現在・未来」を発信するため 12 展の開館記念写真展を開催しています。その 1 つとして、写真が持つ記録性と芸術性で世界中に大きな影響を与えてきた世界的写真家集団の創設期を伝える写真展を開催します。

マグナム・フォトとは、1947 年、ロバート・キャパが発案し、仲間のアンリ・カルティエ＝ブレッソンたちと結成した写真家のグループです。第二次世界大戦中、報道写真家として活躍していた彼らは、独自の視点で世界を見直すことを目的にマグナムを創設しました。折しも世の中は、大戦からの復興と、人権という新しい価値観の共有に向け大きく動き始めていました。記録することを重視し、フォトジャーナリズムの礎を築いたキャパと、瞬間を切りとることにより写真の芸術性を高めたアンリ・カルティエ＝ブレッソン。マグナムの誕生は、写真に備わる「記録」と「芸術」の二面性をひとつの組織の中で融合し、ドキュメンタリー写真の地位を揺るぎないものに確立した瞬間でもありました。記録と芸術としての写真の力を通じてヒューマニズムに訴えるという、設立当初からのマグナムのスピリット。創設期の写真家たちによる名作を集めた本展は、改めて今の時代を考えるきっかけとなることでしょう。

記

- 企画展名 : FUJIFILM SQUARE 開館 10 周年記念写真展
～世界中に影響を与えた写真家集団～「マグナム創設の原点」
- 開催期間 : 2017 年 10 月 6 日（金）－ 10 月 25 日（水） 10 :
00 － 19 : 00 会期中無休
- 出展作家 : ロバート・キャパ、アンリ・カルティエ＝ブレッソン 他創設期メンバー計 10 名
- 作品点数 : 約 70 点 全て銀塩オリジナルプリント
- 会場 : FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）
〒107-0052 東京都港区赤坂 9 丁目 7 番 3 号（東京ミッドタウン・ウエスト）
TEL 03-6271-3350
URL <http://fujifilmsquare.jp/>
- 入場料 : 無料
- 主催 : 富士フィルム株式会社
- 協力 : マグナム・フォト東京支社
- 後援 : 港区教育委員会

【特別イベント】

(1) 本展キュレーターによる記念講演会

日 時： 2017 年 10 月 9 日（月・祝）13:30 － 15:00（予定） 会

場： フジフイルム スクエア 2F 特設会場

演 者： 小川 潤子氏（マグナム・フォト東京支社）

(2) フジフイルムスクエアコンシェルジュによる「初めてでもよくわかるマグナム・フォト」

日 時： 会期中毎日開催（14:00 ～／ 17:00 ～） * 各回約 30 分、参加無料／事前申込不要

[ご参考]

1. 写真展の構成

Part I 創設者 4 人が写真家として活動を開始

ハンガリーに生まれたロバート・キャパは、「崩れ落ちる兵士」の写真でその名を世界に広めました。一方、フランスのアンリ・カルティエ＝ブレッソンは、画家から写真家に転向。個展を開催するなど、アーティストとして活躍していました。後にマグナム創設者となるのは、他に、ポーランド人の デビッド・シーモア、イギリス人のジョージ・ロジャーがいました。

Part II 第二次世界大戦

第二次世界大戦中、4 人は各地で戦争を取材。キャパは、ノルマンディー上陸作戦の作品を発表し、報道写真家としての地位を確たるものにしました。一方捕虜となったブレッソンは、3 回目の試みで脱出に成功し、大戦終焉直後のインドや中国を取材。4 人の眼差しは、戦渦でも、常に市井の人々に向けられていました。

Part III マグナム創設とその後

1947 年マグナム創設。その後、信条に賛同するメンバーが次第に増え、活動の幅は広がっていき ました。時事問題だけでなく、芸術や文化に関する作品も多く手掛けるようになっていきます。1954 年、ロバート・キャパとワーナー・ビショフが不慮の死を遂げ、2 年後デビッド・シーモア もその後を追いますが、マグナムのスピリットは存続し、創設から 70 年たった今日まで受け継が れています。

2. 出品写真家一覧

ロバート・キャパ	Robert Capa
アンリ・カルティエ＝ブレッソン	Henri Cartier-Bresson
デビッド・シーモア	David Seymour
ジョージ・ロジャー	George Rodger
ワーナー・ビショフ	Werner Bischof
マルク・リブー	Marc Riboud
インゲ・モラス	Inge Morath
イヴ・アーノルド	Eve Arnold
エリオット・アーウィット	Elliott Erwitt
デニス・ストック	Dennis Stock

[写真の使用についてのお願い]

本写真展のご紹介以外でのご使用はお控えくださいますようお願いいたします。

また、写真は使用後破棄くださいますようお願いいたします。



写真を中心とする富士フィルムのフォトギャラリー&ショップ。入館無料で、どなたでもお気軽にご覧いただけます。クオリティの高いさまざまなジャンルの写真を展示する富士フィルムフォトサロン、写真とカメラの歴史を学べる写真歴史博物館のほか、最新の富士フィルム製品をご体験いただけるコーナーや、TVCMでおなじみの「ASTALIFT」をはじめとするスキンケア・サプリメント商品の販売を行うショップもあり、幅広い層の方にお楽しみいただける施設です。皆様お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。



THIS IS
MECENAT
2017

富士フィルムフォトサロンは、2017年公益社団法人企業メセナ協議会※1より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT2017」の認定を受けております。

※ 1:企業による芸術文化支援(メセナ)活動の活性化を目的に 1990年に設立された、日本で唯一のメセナ専門の中間支援機関。